

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取り付けをされる前に本取り扱い説明書を必ずお読みになり、内容をよく理解してから作業を行ってください。

お願い：
製品の取り付けについて、お電話でのご説明は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様や、お買い上げになった販売店様へまずはご相談ください。

警告:

- ・製品の取り付けは、お買い上げ販売店、認証整備工場等の十分な取り付け技術のある方が行ってください。
弊社判断にて作業者の取り付け技術を認められない場合、商品の品質についても責任を負いかねる場合があります。
- ・取り付け作業を行う前に同梱パーツリストをお読みになり、内容物の数量及び傷や破損等の不具合が無いか
ご確認ください。一度車両に取り付けられた商品について、傷や欠品の補償はいたしかねます。
- ・本製品を適合車両、目的用途以外の使い方で使用しないでください。正しい取付け、使い方などを守られない場合、
商品の品質を含め一切保証いたしません。
- ・本製品はECUに対して干渉し、エンジンコントロールについて大きな影響を及ぼします。
正しい取り付け及び使用方法を守られない場合、車両に対して大きな損傷を及ぼす恐れがあります。
- ・当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、脱着工賃、代車費用、交通費等を含むそれ以外のどのような
事柄にも責任を負いません。

注意:

- ・作業中はエンジンを止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
- ・取り付け及び確認作業は、水平な場所で車体を安定させて行ってください。
- ・仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
- ・締め付けトルク値や純正部品の取扱いは車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に行ってください。
- ・作業後は増し締め点検後、試運転を行ってください。試運転後の点検も必ず行ってください。
- ・出荷時に登録されているプリセットマップは、ロックを解除するとすべてリセットされマップの復元はできなくなります。

同梱パーツリスト

	パーツ	Part	詳細/Spec	数/Qty
①	RapidBike EVO/Racing 本体	RapidBike EVO/Racing Main unit		1
②	車種専用ハーネスキット	Wire Harness kit	YZF-R7	1
③	USBコネクターハーネス	USB connector harness		1
④	エアインテークカバー	Air intake lid		1
⑤	エアフィルター	Air filter		1

*上記パーツリストを参照の上、商品の梱包内容をご確認ください。



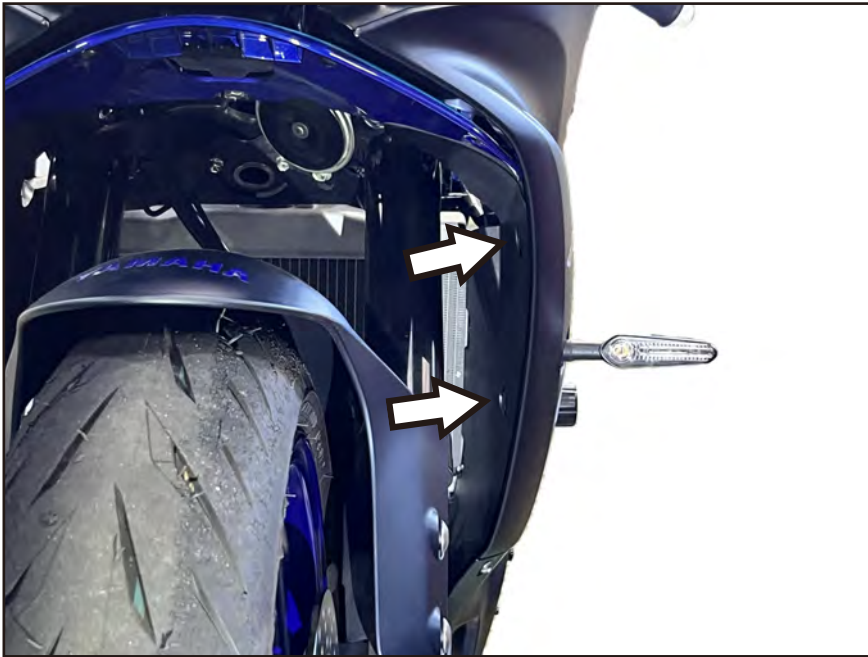
【純正カウル・タンクの取り外し】

- ユーザーマニュアルを参照し、運転者・同乗者シート、バッテリー配線を取り外します。
- シートサイドカバーを取り外します。左図で示したボルト・クリップを取り外し、抜き取ります。左右とも同様に取り外してください。

- コンソールパネルを取り外します。



- フロントカウル内側、カバーを取り外します。



- インナーパネル側のボルトを抜き取ります。

- サイドカウル / アンダーカウルを取り外します。

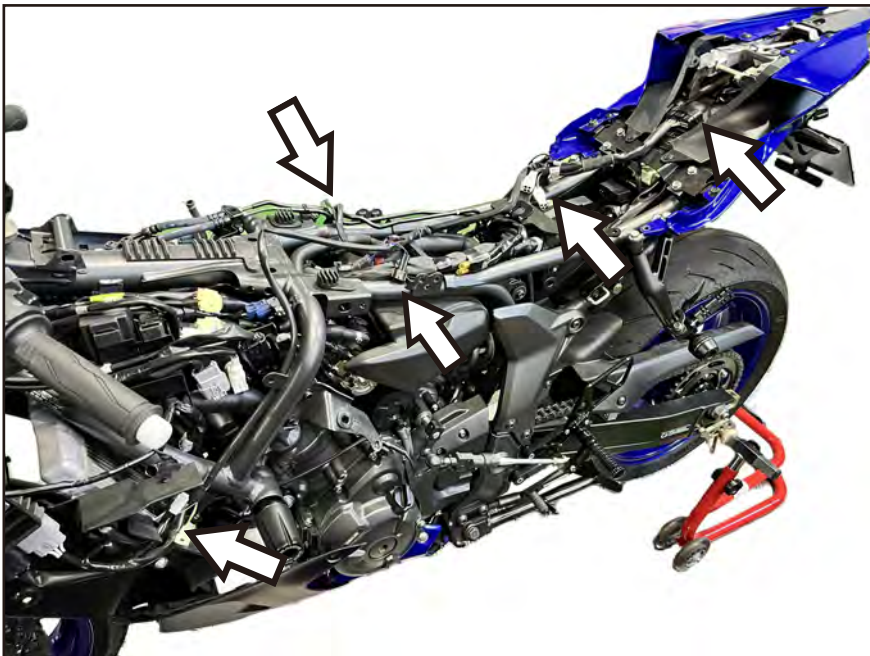
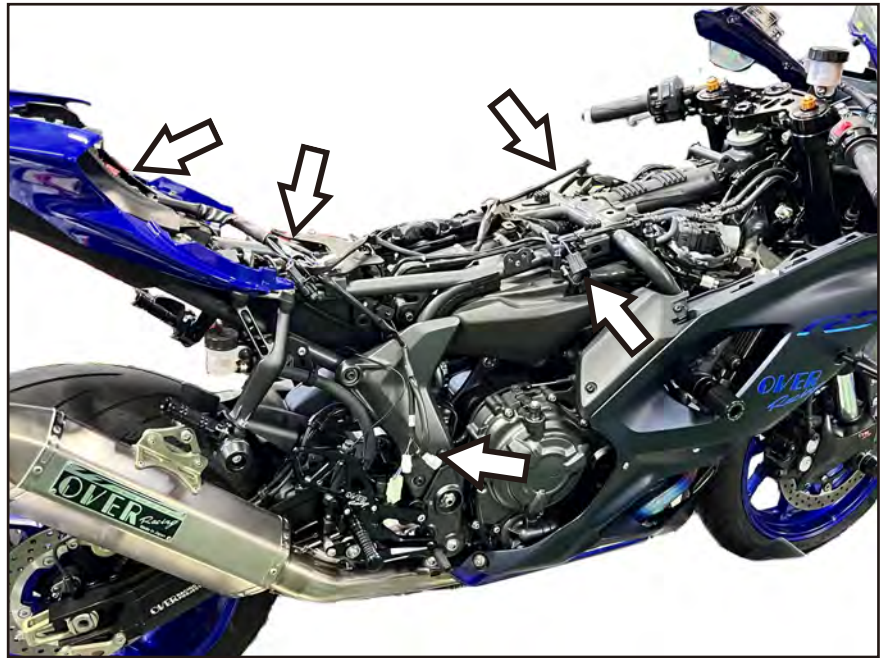


- タンクサイドカバーを取り外します。
左図で示したボルト・クリップを抜き取り、カバー上部のツメを外します。



- 燃料タンクを取り外します。
固定ボルト 3 ヶ所、燃料ポンプカバー、燃料ホースを抜き取り取り外します。

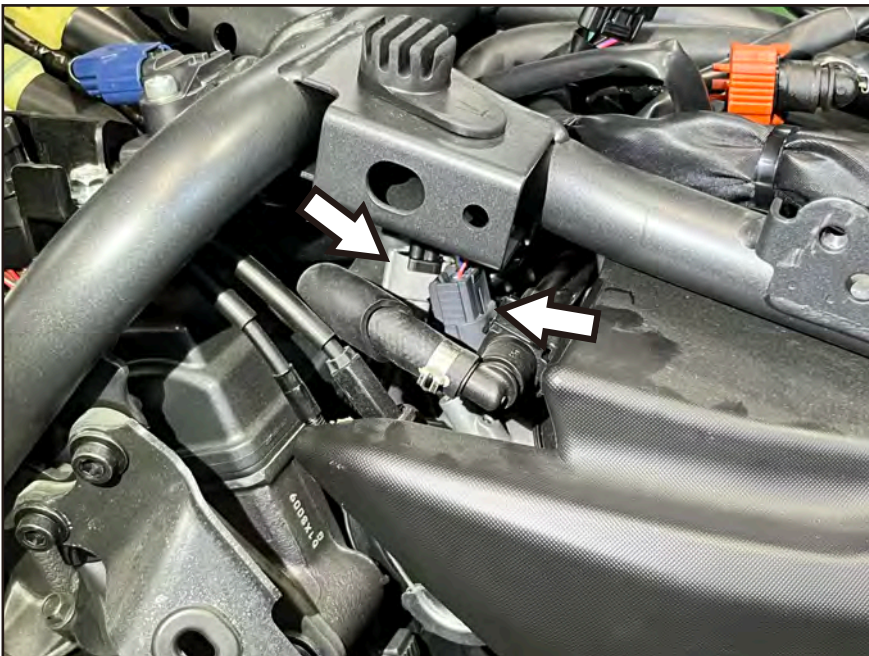
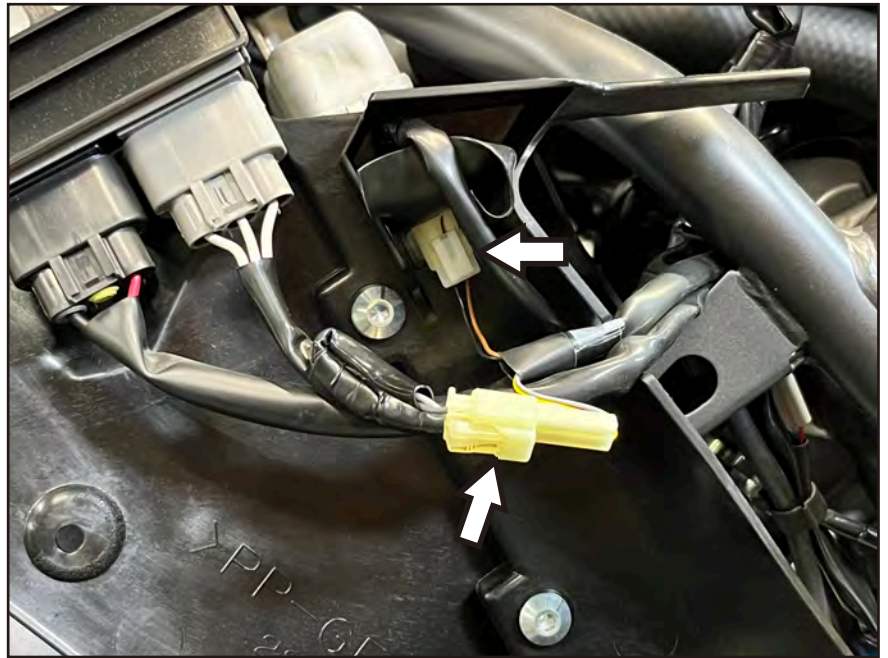
- ②ハーネスキットを車両に合わせ、配線します。
右図・下図は各カプラーを矢印で示しています。参考にしてください。





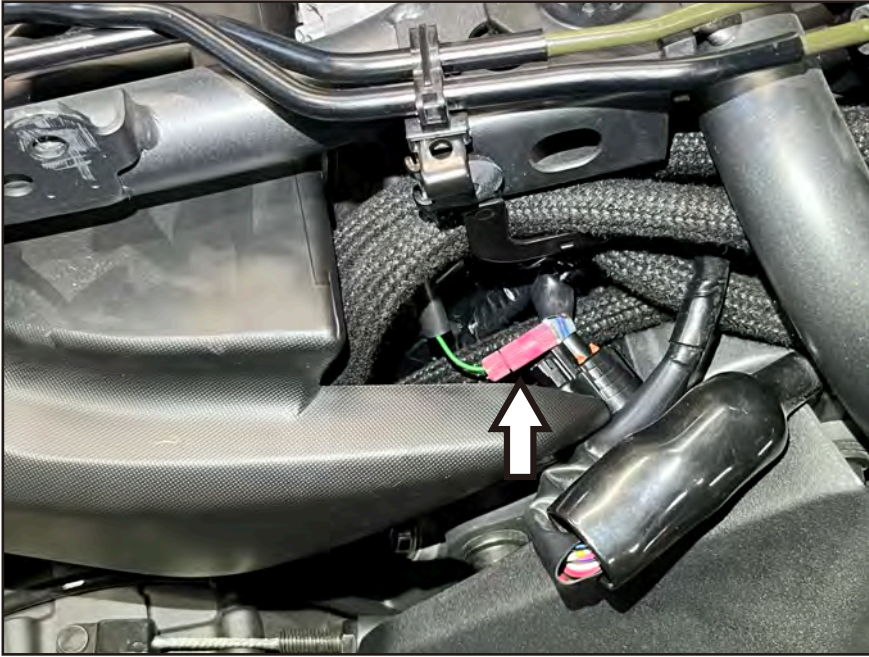
- 車両右側、フレーム内側を通すようにハーネスキットを配線します。

- レギュレータ横のクランクポジションセンサーカプラーを抜き取り、ハーネスキットのカプラー [CRANK SENSOR] をそれぞれ差し込みます。



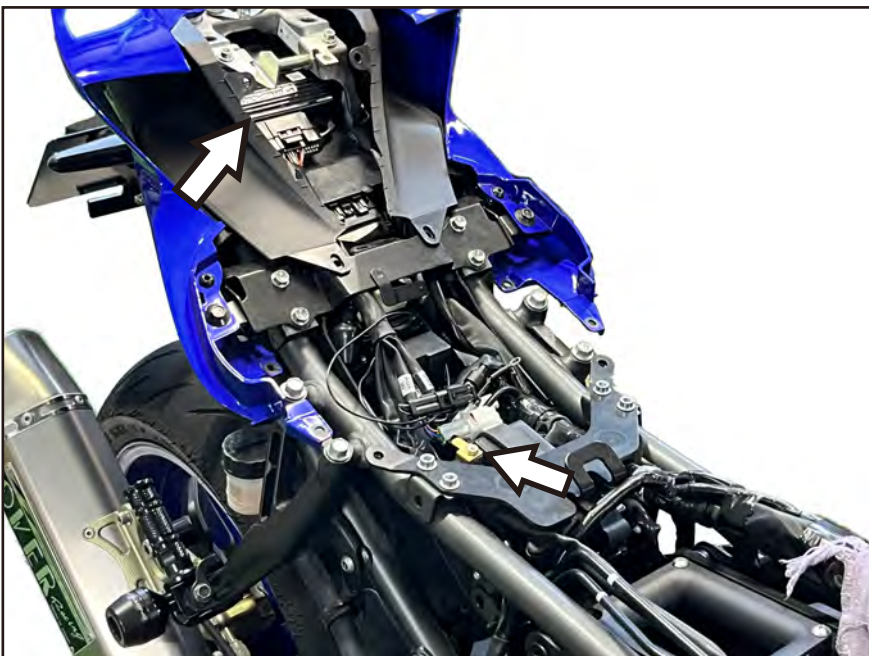
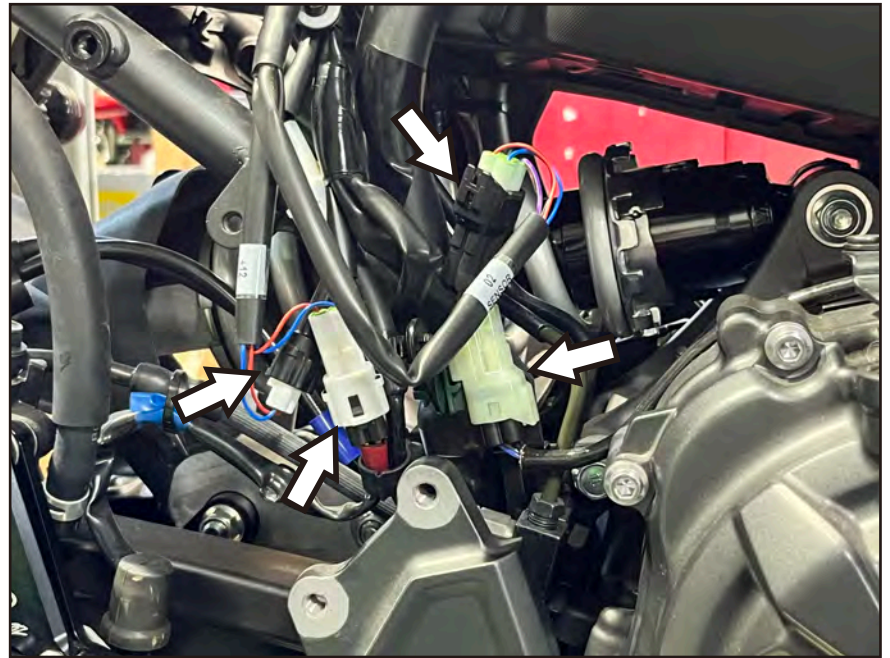
- スロットルボディからインジェクターカプラーを抜き取り、ハーネスキットのカプラー [INJECOTR 1/2] をそれぞれ差し込みます。

左シリンダーが 1 番、右シリンダーが 2 番です。

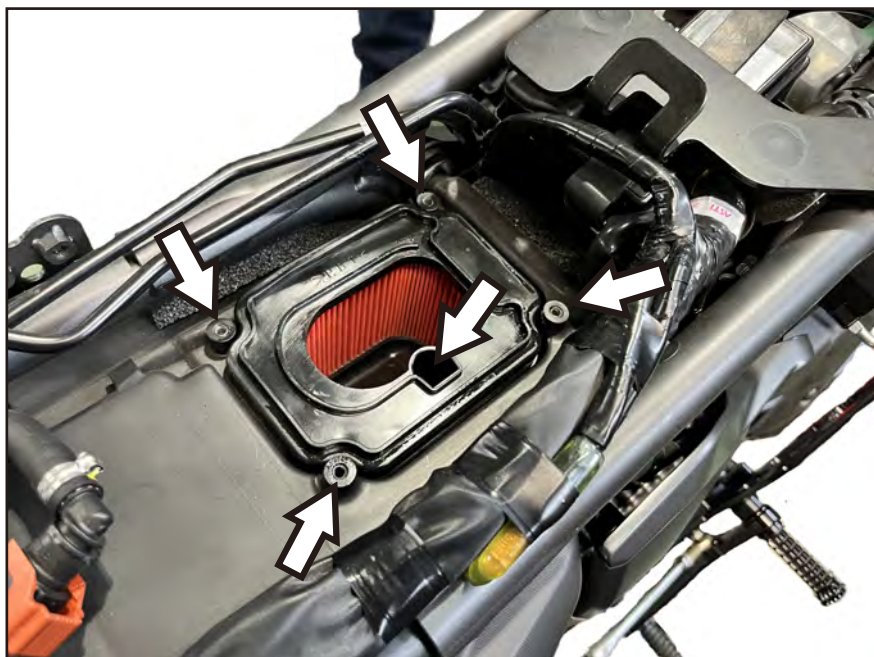


- スロットルボディ右側、TPS の配線にハーネスキットの配線 [TPS] を、付属のコネクターを使用して取り付けます。
カプラー中央の白色の配線に接続します。

- 右側ピボット上カバーを取り外します。
- O2 センサーカプラーを抜き取り、ハーネスキットのカプラー [O2 SENSOR] をそれぞれ差し込みます。
- ブレーキスイッチカプラーを抜き取り、ハーネスキットのカプラー [+12 SUPPLY] をそれぞれ差し込みます。



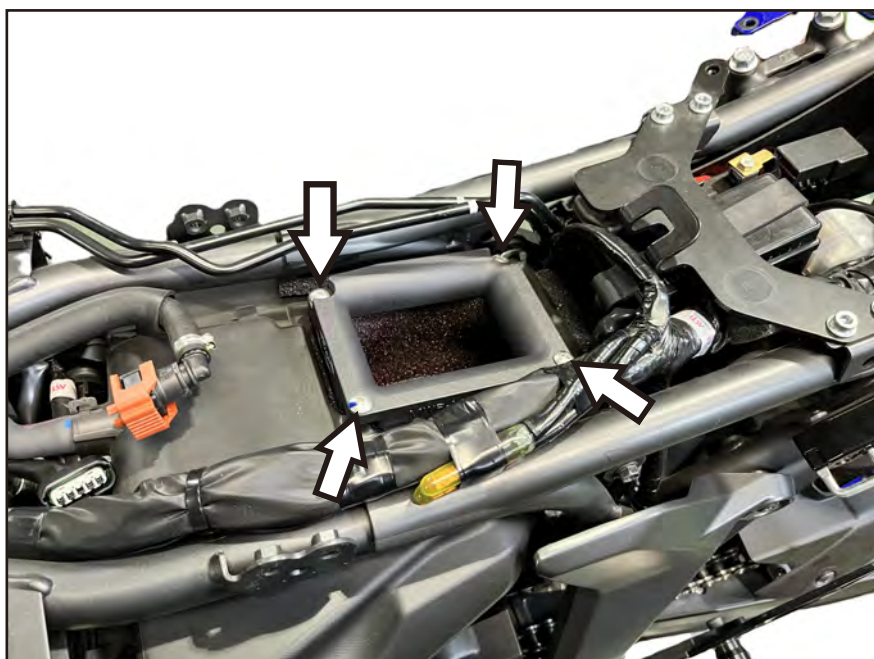
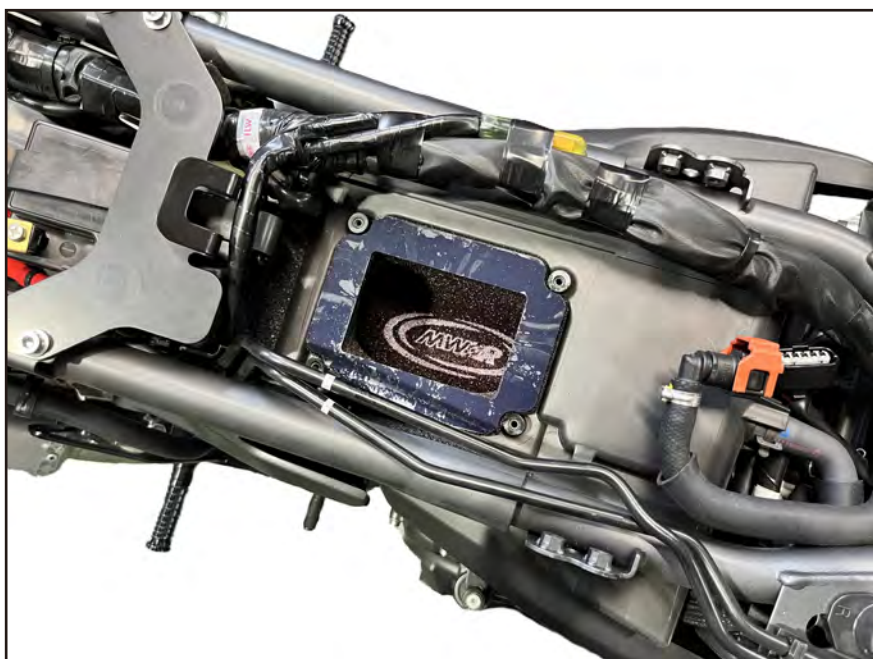
- タンデムシート下に①RapidBike EVO-EX 本体を入れ、カプラーを接続します。
- バッテリー⊕ターミナルを接続し、バッテリー⊖ターミナルにハーネスキットのアース線 (黒) を共締めします。



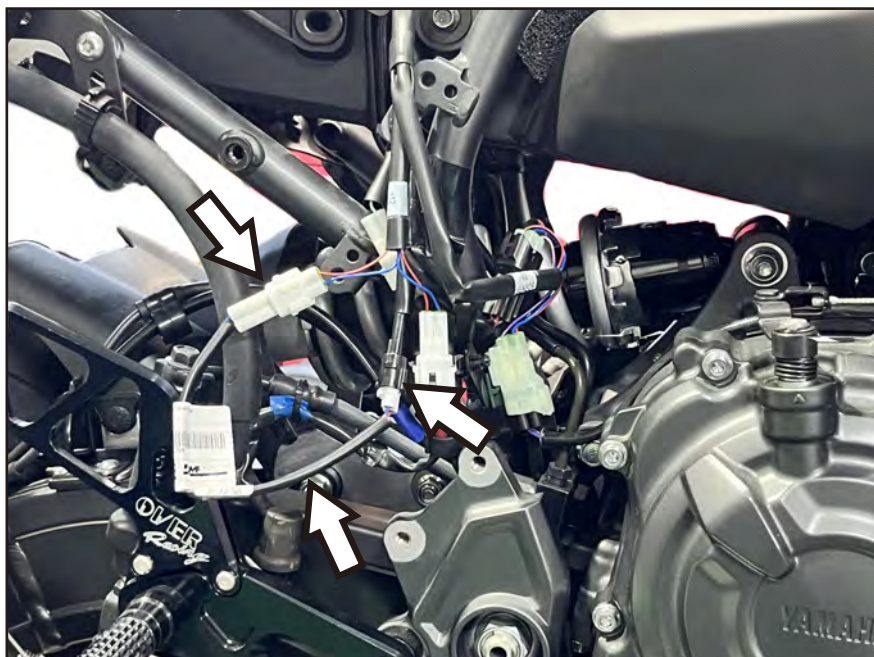
- 純正エアインテークダクト / エアフィルターを取り外します。
左図で示した 4ヶ所 + 1ヶ所のボルトを抜き取り、取り外します。

- ⑤エアフィルターを、向きに注意して差し込みます。

袋から取り出し空気に触れると、塗布されているオイルが粘性を持ちます。取り扱いに注意してください。



- ④エアインテークカバーを取り付けます。
向きに注意して、4ヶ所を純正ボルトで固定します。締めすぎに注意してください。



- 燃料タンクを取り付けます。
- イグニッションを ON にし、エンジンを始動します。
 - 正常に始動した場合
カウル類を再度取り付けて完了です。
 - 始動しない場合
ブレーキスイッチカプラーに接続した [+12 SUPPLY] カプラーを抜き取り、同梱の変換ハーネスをそれぞれ差し込みます。



- カウル・カバー等取り外した部品を再度、確実に取り付けます。

- 取り付け後は必ず試走を行い、取付け状態に問題が無いか確認してください。試走後は各部のゆるみがないか、再度締め付け状態を確認してください。
- 試走時、エラーインジケータに表示がないか、走行状態に異常がないか十分に注意してください。異常がある場合は直ちに停止し、各部の取り付け状態をご確認のうえ、販売店にご相談ください。
- ③USB コネクターハーネスを使用することで PC と接続し、RapidBike Master ソフトを使用してインジェクションマップ及びイグニッションマップ (Racing のみ) を調整することが可能です。専用ソフトウェアは RapidBike 公式サイトよりダウンロードしてください。
- インジェクション / イグニッションマップを変更した場合、走行に支障をきたす場合があります。十分な知識と技術を持った方が、少しずつ調整を行ってください。詳しくは RapidBike Japan(<https://rapidbike-japan.com>) までお問い合わせください。

84-44-01/202411A8